

わが国の産業経済の進展



総合職業訓練所設置

青少年転職者に自立の夢を

は著しいものがあり、このまま進むならば、二十一世紀の世界をリードするのは日本であろうと予言しています。こうした動きにつれて優秀な技能をもつ労働者の養成確保は、今日もっとも重要視され、国はもとより地域開発の面からも、専門的技能者を生み出す訓練所の設置は多くの人達のねがいであります。

このたび本市にこの訓練所の設置が決定されたことはこの面で遅れている当地方に一大恩恵をもたらすこととなります。

設置の目的として

- (1) まずはますます多くなる出稼者に技能を修得させ、より以上生活水準の向上を期待する。
- (2) 中学校卒の若い人たちに技能訓練を行ない将来の自立、生活の安定を期待する。
- (3) 技能労働者の養成確保を機会に企業誘致の好条件をつくるなどがあげられます。

設置場所は市内大字飯詰字狐野および大字戸沢字畑林の地区約六万六千平方メートル(二万坪)が予定されて関係地主の積極的な協力により用地買収はあと一步と進んでいます。

この地区は、通称二ツ森といわれ、四十才以上の市民の多くは、小学校時代遠足の地として親しんだ場所

であり、また旧歴三月二十五日には草競馬の行なわれた処で、広く西北五地方の人達にも親しまれた場所でもあります。

計画運営は労働省の外郭団体である雇用促進事業団が当り、昭和四十四年度着工、三カ年計画で完成を見込んでいます。

予定訓練生数は三百七十名位で専門訓練は中学校を卒業したものを対象とし、原則とし二カ年間、転職訓練は、主として出稼者などを対象として、三カ月か二カ年間訓練をします。

さらに、市ではこの誘致を機会に「学園都市」の宣言を行ない、この総合職業訓練所を訓練大学まで引きあげ将来は高校卒をも対象とした高度の技能者養成を考えて、関係方面に働きかけています。

この訓練所は、東北北海道地区で一カ所決定をみたものであって、誘致決定までには、佐々木市長を先頭に関係者のなみなみならぬ県、国への陳情が功を奏したもので、国におけるこの計画が今後もつづけられたとしても、今回、当市に決定をみなければ、十五年先でなければ再び誘致運動の機会さえないといわれています。



ます。訓練所の設置は、当然、地域産業の開発を促進し、出稼ぎのない明るい町青少年へ自立の道を与えるものとして当市はもとより県内各地の人達から期待され、その早期完成が待たれています。

市政ニュース

昭和44年3月15日発行
毎月1.15日発行
発行所

第209号
一部2円
五所川原市役所

人口のうごき

総人口	52,490
男	25,370
女	27,120
世帯数	13,009

(住民登録による昭44、2、1現在)

市役所の位置が変わります

一月二十七日の臨時議会で市役所が現在の旭町から岩木町にうつることが決定となりました。

庁舎は旧五一中校舎を改造して使用することになり目下、その改造を急いでいます。四月には各課の移転が終る予定ですが、これによって、本庁、分室と分かれ、駐車場もなく、市民の皆さまにおかけしていた不便も解消されることとなりますので、暫くの間がまんをお願いします。

次号で、詳しい案内図をお知らせします。

各会場はいっぱい・ひざつきあわせて 行政懇談会

建設的な意見や要望が多くできました

市民生活の向上とそのし
あわせをねがい、よりよい
市政をおこなうために昭和
四十年から開いている行
政懇談会は、一月三十日梅
沢、栄地区を皮切りに三十
一日は長橋、七和地区、二
月三日は中川、飯詰地区、
四日は三好、毘沙門地区、
五日は松島、五所川原地区
と五日間十会場で開催、市
民の代表者と行政全般につ
いて懇談しました。

市役所側では市長をはじめ
各課長、事務局長らが出
席したが、来年度予算に市
民の要望をできるだけ多く
とり入れようと、和やかな
懇談風景の中にも、真剣さ
があらわれていました。

行政財政民生の問題では、
消防、防災、社会福祉、市

などの要望

が多く、防
犯をかねた
街灯の設置
の声も少な
くなかった

市では、

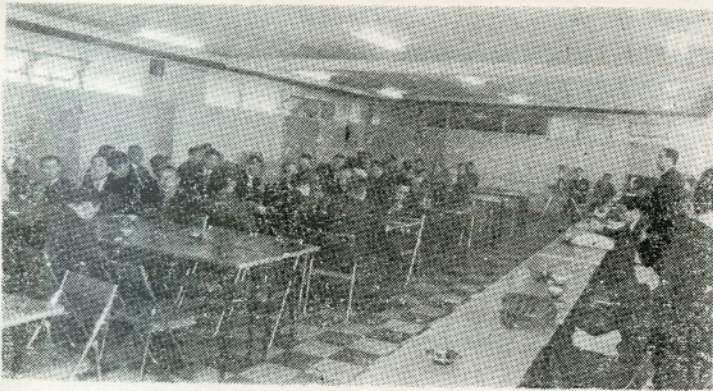
こうした要
望をとりま
とめ、緊急
重要な度合
を考え、計
画的に実施
して、明る
い町づくり
を進めてゆ
く方針をか
ためていま
す。

す。



↑ 長橋地区出席人員21名

懇談会を開催 市民の要望を聞く



↑ 五所川原地区出席人員48名

↓ 三好地区出席人員41名



↓ 毘沙門地区出席人員40名



↓ 梅沢地区出席人員42名





↑ 中川地区出席人員47名

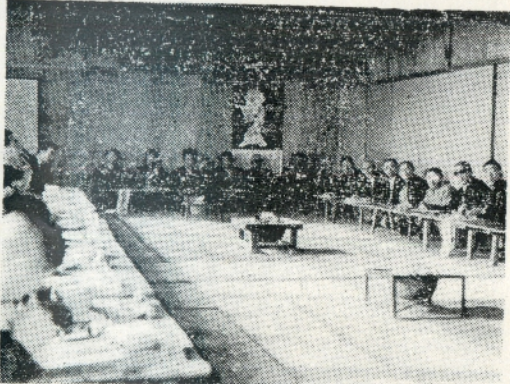
税の事についての意見や質問が多く、生活と密着しているものだけに活発であった。産業経済の問題では最近の米作への不安、りんごの安値などに悩む農家出身の方達の意見が多かった。教育文化の問題では、やはり、進学、学力向上の面から学校統合、施設の問題が多く話された反面、社会教育、文化面での意見などは少なかった。そして都市施設の問題では、道路、橋梁

各地区で行政

1月30日～2月5日

地区別 要望事項一覧表

項目	地区別	梅沢	栄	長橋	七和	中川	飯詰	三好	毘沙門	松島	五所川原	計
行政民生の問題		17	11	6	14	6	11	5	22	11	7	110
産業経済の問題		14	2	1	2	2	5	0	4	2	0	32
教育文化の問題		2	2	9	5	5	1	6	3	2	3	38
都市施設問題		4	12	5	4	10	4	9	5	9	12	74
計		37	27	21	25	23	21	20	34	24	22	254



↑ 飯詰地区出席人員37名

↓ 栄地区出席人員34名

↓ 松島地区出席人員40名



↑ 七和地区出席人員29名



固定資産課税台帳の縦覧のお知らせ

昭和四十四年度固定資産税の基礎となる土地、家屋償却資産の課税台帳をつぎのとおり縦覧させます。これまでと価格の変動はありませんか、四十一年度からの負担調整措置が実施されている農地以外の土地については、それぞれの調整率が加算されます。

また土地の売買、地目変更、家の新増築、取りこわし、機械工具など前年中に資産の異動があった方はぜひご覧になってください。

とき 三月一日～二十日
午前八時三十分～午後五時 土曜日
は正午まで

ところ 市役所税務課

四月からの窓口事務について

(市民課)

ながいあいだ市民の方々から要望されていた市役所の窓口事務の統合は、平常的な事務だけではありますがいよいよこの四月から実施されます。

市民の皆様が転入、転出、転居、婚姻、出産、死亡などのことで市役所においては時はつぎの書類などを必ず持参してください。必要な書類が持参されませんと一回で全部処理出来ませんから充分注意してください

- 印鑑
- 米穀通帳(消費世帯のみ)
- 国民年金手帳又は保管証(加入者のみ)
- 国民年金証書(該当者のみ)
- 国民健康保険被保険者証(加入者のみ)

住民基本台帳法の解説

昭和二十七年から施行されてきた住民登録法が廃止され、あたらしく住民基本台帳法という制度ができこの四月から実施することになりました。

こんどの制度改正のねらいは、これまで市民の地位を記録する各種の台帳があつて、それぞれの行政ごとに届出をしていたために市

民の便利を考えていない点が多かった。

そこで、市民の便利と行政の近代化および、能率化をねがって改正したものであります。

したがって、この住民基本台帳は住民に関する権利義務の認証の基礎とする、ことばかりでなく、とくに、選挙人名簿の登録は昭和四十四年七月二十日以降は住民基本台帳に登録されないことになり、選挙権を与えられないことになり、市民の皆様で、住所、氏名などに異動を申しましたら二週間以内に必ず届出てください。

春の青少年育成運動三月一日から

市では、三月一日から四月十日まで春の青少年育成運動を展開することになりました。三月は各高校を皮切りに卒業式の季節です。上級の学校に進学するもの、実社会に就職するものなどいろいろですが、卒業、学年をおえたという気安さからどうしても放縱になりがちです。とくに卒業式後の級友達とお別れパーティーには酒、タバコなどがめだち、補導されて不愉快な目に合うことが多いので、みんなでも楽しい思い出のアイなども楽しい思い出があるものにするよう心がけましょう。

くわしくは市民課へ



(自衛隊)

また春先は、寒、暖の差もあり、路面の雪融け凍結など一定しませんので、交通事故には充分注意し未然に防止するよう、呼びかけましょう。市では、この期間、関係機関団体合同で、随時街頭補導を実施する予定です。

市内にサッカー協会が設立されます

このところ、サッカー人口が増えつつありますが、当市においても、愛好者が次第に増えていきます。とくに、青少年の体力の低下を挽回し、健全な余暇活用をはかる点からも、サッカー

を広く市民のものとするため、このほど往年のサッカー選手である増田桓一先生らが発起人となり、五農高校、五工高校のサッカー部出身で、市内在住の人たちを中心になって、サッカー協会を設立することになりました。サッカーを愛好する方はどしどし加入するよう望んでいますので総会に出席するようお知らせします。

設立総会日時 三月十四日午後一時
場所 市民会館第三集会所
連絡先 五農高校内木田貴郷先生宛 四一七〇三

市長選挙のお知らせ

市長選挙は三月二十日告示三月三十日に投票が行われることになりましたから棄権しないようにみんな投票しましょう

なお前回と同じく記号式投票でありますから自分の投票しようとする候補者の氏名の上の欄に投票所の記載所に○の印をおきますから押して下さい。

今迄の選挙のように鉛筆で書いたりする必要はありません(投票用紙には候補者の氏名が書かれています)投票用紙(見本)

注意

- 一、投票しようとする候補者一人についてその氏名の上の○をつける欄に○をつけること
- 二、○のほかは何も書かないこと

○をつける欄 候補者氏名

○をつける欄	候補者氏名
--------	-------

学園都市宣言要旨

国立総合職業訓練所が昭和四十四年度から当市に設置されることになり、したが、訓練所の運営に当る雇用促進事業団が、高等職業訓練学校（仮称）と名称をつけようと考えています。従って、将来は大学程度の技能者養成のための準備を進める必要があり、当市が学園都市宣言をする一本の柱がここにあります。

幼児教育八割収容

幼児教育については、児童館、保育所、幼稚園など入園割合が県平均を大きく上回っており、小学校就学児童の約八割が、施設を利用しての幼児教育を受けています。

統合東小学校新築

小学校教育についても、四十四年度の統合東小学校（前田野目、高野）が鉄筋コンクリートで建設するのを皮切りに、松島団地小学校を、また中学校については、第二中学校の建設促進など、五カ年計画の中で消化し、高等学校については市立七和高等学校の教育振興計画をはじめ、四十五年を目標に公立高校への衛生看護科の設置を促進してゆく方針であります。

看護学院も増改築

そして県下唯一（東北でも木荘市だけ）の定時制高等看護学院についても施設改築増強して充実を図るなどとして、学園都市としての積み重ねを進めていきます。学校給食（八戸とともに百パーセント）学校プール（九ヶ所）にしても、その普及率は他市町村の水準を大きく上回っております。

の中で特記したいことは、奨学金制度であります。

現在県内八市でこの制度があるのは六市で、入学金および授業料を全額支給し、しかも返還を求めず、その他の条件もつけず、生徒に明るい向学心をもってもらいたい考えから実施しているのは当市だけあります。

テレビ中継塔建設

また、社会教育では、佐々木市長誕生以来、毎年社会教育主事を養成し、現在六名の有資格者があり、それぞれで活動しています。これに関連して、UHF放送のテレビ塔が当市に九月頃までに完成が見込まれているし、NHKもRABもテレビ中継塔の当市への建設を具体化させています。

青少年農業後継者

青少年教育、成人教育なども活発におこなわれて、るなかで農業後継者育成、店員教育は堅実な開講をつづけているし、婦人会、青年団活動は伝統的なものがあってその活動はめざましく少年団体の活動もまた上昇の一途をたどって、地域社会開発と自己研修にあたっています。

さらにはPAT活動、家庭教育学級など、市内各校において推進されています。とくに、老人の教育福祉の活動の場である老人クラブは殆ど百パーセントの加入で当市の社会教育もようやく豊かになったことを物語っています。現在、市内には小学校十八校、中学校七校、県、市私立高校がそれぞれ六校、保育所など十九館中

中央公民館、分館が二十九館を数え人口五万程度の市としては最高の施設を有しているといっても過言ではなく、教育水準でも旧三市に追いつきつつあります。こんご、この宣言を契機

市奨学生第一回生が卒業します



として、教材、施設の充実を期し、幼児から老後までいわゆる生涯教育の徹底をはかってゆく考えでありますので、市民の皆さまの格別のご指導とご協力をお願いします。

昭和四十一年度から実施した、当市の奨学金制度は関係者に多くの感銘を与えて、その第一回認定生十四名が揃って各高校を卒業することに なります。

これを機会に、去る二月一日市と教育委員会では、第一回生から第三回生（四十三年度）全員を一堂に集まってもらいはじめて懇談会を開催しました。奨学生たちは、さすがに選ばれたものだけに、学校における成績はもとより、生活態度も立派で、列席の市長をはじめ教育委員、各学校長を安心させていました。

卒業生を代表して、前田光子さん（五高）は、心から感謝の言葉を述べ、選ばれたプライドと期待を忘れずに社会のために働く人間となることを誓いあいしました。

また、この会合は、ことしはじめて行なわれたものだけに、同じ学校にいても互に知らなかったよう

若者らしい感激と友情が、会場を包み、仲間意識も生まれ、時々、こうした会合を開いて欲しいと、声をそろえて話していました。

市では卒業生へ万年筆を在生時にはボールペンを贈り、前途を祝福しました。この制度は、中学校における成績、品行が秀れていても、家庭などのいろいろな事情で高校進学を断念しなければならぬ生徒を対象とするもので、入学金授業料を全額支給し三年間継続されます。普通の奨学金のように、将来返還の義務もその他の条件もつけないのが、当市の特徴となっております。

これまで四十五名の奨学生がいますが、四十四年度からは、これまでのように公立高校ばかりでなく私立高校にも範囲を拡げる予定でいます。そして、次代を担うものの教育を、真剣に計画的に考えてゆくことになりま

443

海外協力隊員募集 (44年度第1次隊)

日本青年海外協力隊事務局では44年度第1次派遣隊員を募集しています

1. 資格満20才以上の日本の青年男女で技術・技能を有する者
2. 願書切44年3月31日
3. 選考試験4月下旬
4. 応募方法事務局所定の志願書及び推薦書、戸籍抄本を事務局(又は各県窓口)へ提出のこと。
5. 問合せ先日本青年海外協力隊事務局国内課。又は各都道府県

募集業種…(募集人員)

- イ シン ド…稲作(11) 初生鑑別(1) 木工(1)
- ラ オ ス…稲作(1) 飼料作物(1) 竹工芸(2) 藤細工(2) 人形製作(1) 気象観測(2) ラジオ送信(1) 水道配管工事(1) 日本語(1) 家政(1)
- フ イ リ ビ ン…稲作(5) 蔬菜・園芸(5) 椎茸(1) 養蚕(1) 家具製作(1) 陶工(2)
- タ ン ザ ニ ア…蔬菜・園芸(33) 初生鑑別(1) 海洋生物学(1) 造園(3) 生物教師(1)
- モ ロ ッ コ…林業(3) 測量(5) 柔道(2)
- エル・サルバドル…パレーボール(男女各1) バスケッットボール(1)

日本青年海外協力隊事務局150、東京都渋谷区広尾
4…2…24 電話03(400)7261
各都道府県問い合わせ先 青森県企画部県民課
青森市長島1 〒030 電話青森②1111番

模範店員従業員を表彰

市、商工会議所、ロータリークラブ共催による第十四回模範店員、従業員表彰式は、二月二十一日、日の出観光ビルでおこなわれました。式後、楽団、三田純とレッドサンダーズ出演による楽しいレクリエーションが催され、表彰者一同は新たな感激と責任を感じていました。

表彰者は、つぎのとおりです。

- 野公夫(鶴又菜舗)、中川吉美(同)、工藤孝雄(同)、岩淵恒彦(古川敷物)
- 工藤盛衛(大鷹製粉)、石川末次郎(白井シート)、木村勝四郎(前田製材)、伊藤治(同)、神巖(一強)
- 野村浩吉(同)、小田桐政道(ハンザワ)、山本昇胤(角弘)、岩谷勇吉(丸友)、松本幸男(丸友)
- 工藤与一(キノシタ)
- 〇五年以上勤続者
- 工藤博(盛農園農機) 外五十八人、
- 〇功労者
- 木村義隆(いわや薬局) 外十八名

簡保「海外空の旅」加入一万人突破

仙台郵政局の調査によると、昨年四月から発足した簡保海外空の会員が、一月末現在で一万人をこえ、時代のブームにのってますます増加の一途をたどっています。一生にせめて一度は海外旅行をというキャッチフレーズのこの保険には次の五コースがあります。Aコース、香港、マカオ台北の旅 Bコース Bコースハワイの旅 Cコース アメリカの旅 Dコースヨーロッパの旅 Eコース世界一周の旅この中でAコースとBコースに一番人気が集まっていますこの旅行は仙台郵政局日本交通公社、日本航空の三

3月ごみ処理班日程

<定位日集収地域>

- 毎週火曜日 旭町
"水" 錦町、幾島町、さつき町
"木" 敷島町、雛田、東雲町
"金" 元町、弥生町、平井町、新宮町、末広町、岩木町、

- 第1、第3日曜日 平和町、千鳥町、十川町、下平井町、田園調布、松島町、

<日割集収地域>

- 柏原町 4、17、25日
- 上平井町 6、17、26日
- 中平井町 毎週金曜日
- 下平井町 8、17、27日
- 大川端町 8、19、29日
- 本布屋町 毎週水曜日
- 東鎌谷町 1、10、22、31日
- 新柳町、成田町 10、22、31日
- 田町、栄町 1、10、22日
- 柳町、成田町 1、10、24日
- 田町、栄町 3、13、15、24日

映が協定して実施しているもので、簡易保険金で海外旅行をしてもらおうというもので、旅行は、交通公社日本航空が責任をもって当りますので安心して楽しい旅行ができます。

簡易保険は市の発展につながる

簡易保険の保険料は、将来支払われる保険金として積立てられています。その大部分は地方還元融資として当市は各小中学校の新増築市営住宅、団地造成、公園道路、病院、都市計画事業などの資金として毎年多額の融資をうけています。

このように、簡易保険は住みよい五所川原市の建設に役立っています。簡易保険を理解し、ご協力ください。

火災の避難六力条

このところ、市内に火事がひんぱんに発生しています。とくに、これから春先にはよく大風が吹いたり、乾燥したりして、火事が発生するとたちまち大火になる危険性があります。

財産を瞬間の内に灰ににしてしまうことは大きな損失ですが、それにもまして人命を失うことは、まことに痛ましいことです。万一の火事にそなえて、避難について考えておきましょう。

一、ふだんから避難方法を何種類か考えておく

二、ロープなどの避難器具は少なくとも一つは用意する

三、乳幼児、老人は、おんぶが一番

四、煙がひどい場合、タオルなどで鼻や口をおさえて、低い姿勢で逃げる

五、一度外に出たら絶対に戻らない

六、旅行に出た時も、非常口をたしかめ、避難方法を考える習慣をつける

NHK TV生活の知恵から